

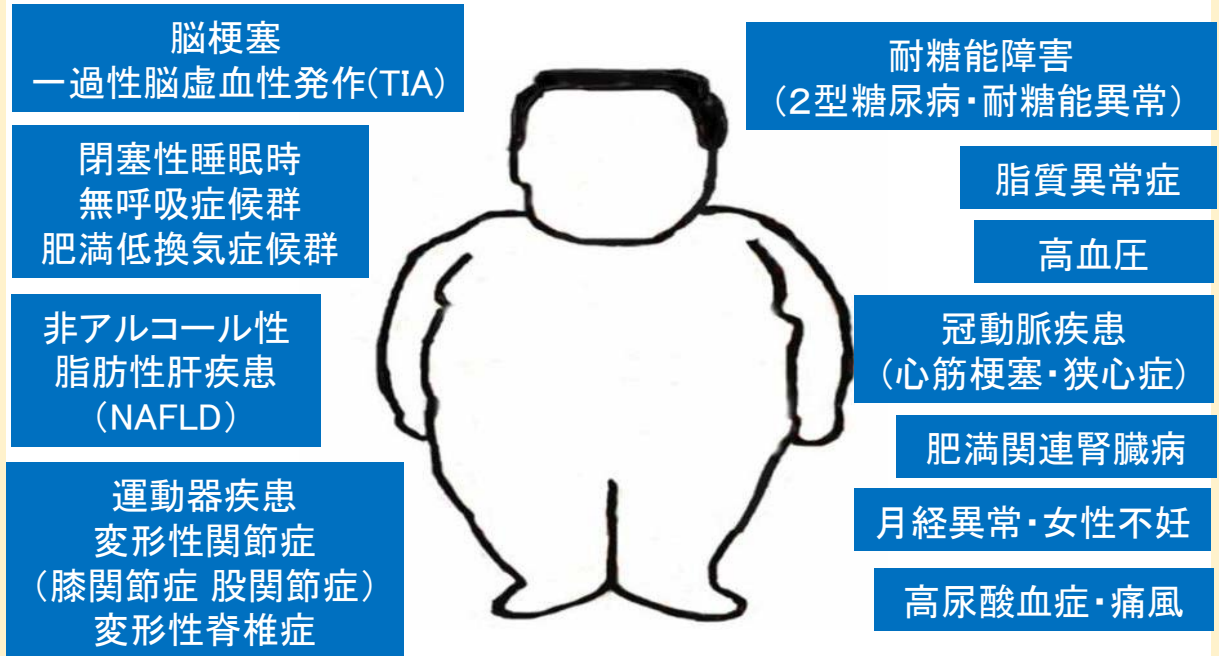
肥満症治療薬ウゴビー(週1回注射) 医仁会で保険適応 厚労省最適使用推進ガイドラインの基準を満たす施設で保険適応。 医仁会武田総合病院も対応。(糖尿病科 月・金細田外来が対応)

対象

高血圧 脂質異常症 2型糖尿病の1つ以上の診断を受け、かつ、
上記の高血圧、脂質異常症、2型糖尿病を含めて
 $35 \leq \text{BMI}$ 1つ以上の肥満症の健康障害(下図)
 $27 \leq \text{BMI} < 35$ 2つ以上の肥満症の健康障害(下図)

厚労省最適使用推進ガイドラインにより投与施設の当院で、
6ヶ月以上1回/2ヶ月栄養指導、週150分以上運動療法で十分な効果無い
場合、投与開始。最長68週投与の為、当院は68週で十分な減量効果を
目指し減量入院の併用を推奨。嘔吐を伴う摂食障害の既往の場合適応外。
糖尿病合併、糖尿病薬の週1回注射や経口のGLP-1関連薬使用も検討。

肥満症の健康障害(11項目) (肥満症ガイドライン2022)



食事・運動・行動・薬物療法

肥満症患者のQOLの改善

かかりつけ医から医仁会武田総合病院患者サポートセンターへ紹介状を
FAX(075-572-6276)頂き予約下さい。紹介状と予約の両方が受診に必須。

入院では、看護師、薬剤師、健康運動指導士、管理栄養士、臨床心理士、連携室によるチーム医療が行われ、全職種による多職種カンファレンスで、全員で患者さん毎に情報共有し、治療方針について相談します。(医仁会患サポだより 糖尿病 2023)で検索される糖尿病センターの患サポだより参照



看護部

薬局

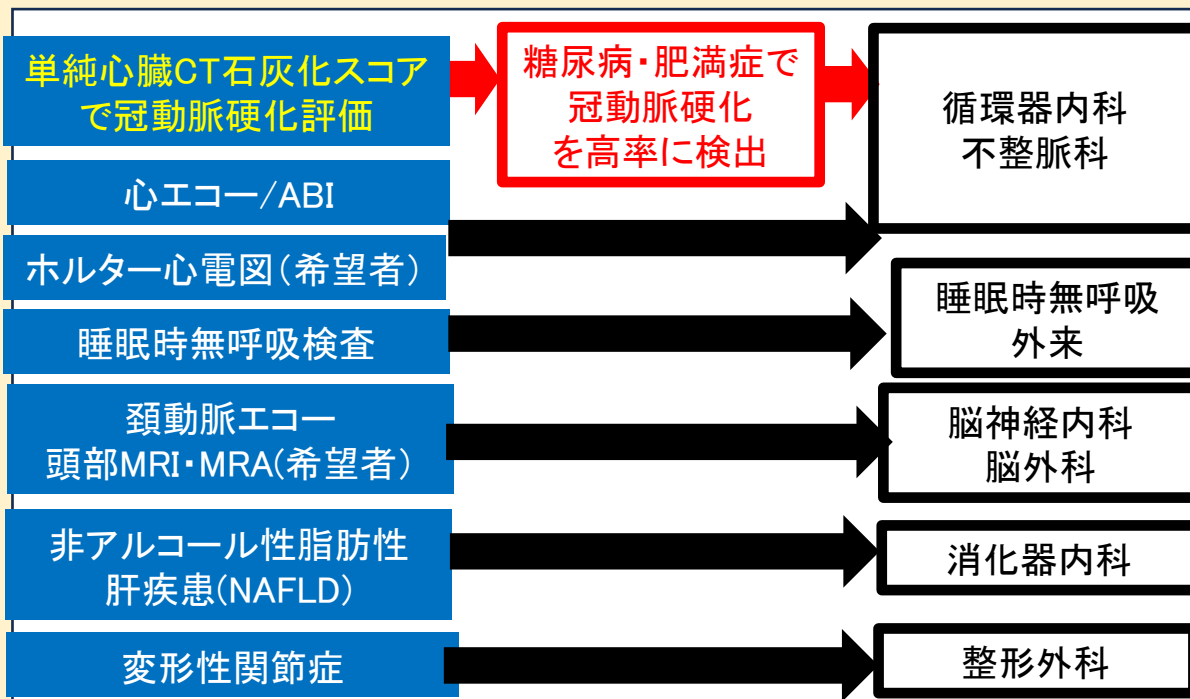
疾病予防センター

栄養科

臨床心理士

他科と連携して、肥満症の全身の健康障害を精査・加療します

初診で採血結果待ち時間で低被曝単純心臓CT石灰化スコア等で心疾患スクリーニング。心腎脳合併症の発見は患者さんの治療への強い動機付け



主に外国からですが、2型糖尿病、肥満者、高度肥満者等で、動脈硬化性心血管疾患、ラクナ梗塞、慢性心不全、慢性腎臓病へのGLP-1による予後悪化の抑制効果が報告されています。